

2023 年度 第 6 回理事会議事録

2023 年 9 月 14 日（木）19 時 30 分、WEB 上にて理事会を開催した。

定刻に、理事 伊藤伸が議長席につき、本会は有効に成立した旨を告げて議案の審議に入った。

理事総数	27 名
本日の出席理事数	25 名
監事総数	2 名
本日の出席監事数	2 名

■出席役員：会長）宇田英幸、副会長）伊藤伸、茂木有希子 理事）赤間公一、石川麻子、犬塚功一、大橋幸子、岡部拓大、押野修司、北村ミチル、小池祐士、鈴木香織、鈴木康子、高橋啓吾、高橋暢介、田坂翔太、館岡周平、種沢浩平、近森貴裕、原裕如、平田樹伸、藤田真弓、丸達也、吉田朋子、分須 暢、渡部慶和
監事）中間浩一、土屋美樹

■委任役員：理事）神山真美、阪井之哉

■欠席役員：

■他出席：法人管理部）駒崎かんな 敬称略

■他欠席：

■議 題：

I. 審議・検討事項【発案者：敬称略】

第 1 号議案 2023 年度 第 5 回 理事会議事録について【法人管理部：駒崎】（資料 1）
内容を確認し、満場一致で可決された。

第 2 号議案 謝金規程改訂（MTDLP 講師謝礼他）【法人管理部：大橋】（資料 2）

継続審議となっていた現職者選択研修の MTDLP 基礎研修の講師謝礼改訂について 8 月 29 日に鈴木香織理事（教育部長）、神山真美理事（生涯教育制度推進委員長）、高橋理事（MTDLP 推進委員長）、大橋（事務局長）で、素案をまとめた。

MTDLP 基礎研修は概論 90 分、演習の講義 150 分、討議・発表のファシリテートと発表へのコメントが 180 分行われている。

MTDLP 指導者については支払い基準の B ランクに追加することで満場一致で可決された。

支払金額に関しては概論講義 18000 円、演習を 1 名で運営する際は 48000 円、2 人で分担しながら行う際は 1 人につき 33000 円とすることで満場一致で可決された。

第 3 号議案 会議研修手当に関する規定改訂（講師謝礼規定改定に伴って）【法人管理部：大橋】（資料 2）

会議研修手当を非会員にも支払いができるように会議研修手当に関する規程を変更したい。

第 2 条を部署長の認めるものに対して手当を支給することとすることで満場一致で可決された。

また大学助教のランクがなかったため、支払い基準表に追加したい。

准教授と大学講師を B ランク、大学助教を C ランク、大学助手と D ランクとすることで、満場一致で可決された。

第 4 号議案 研修会参加費について【法人管理部：大橋】（資料 3）

コロナ禍でオンラインを無料で行っていたが、研修会参加費を従来通りの規定に沿って平常化していきたい。対面は規定通り参加費を徴収し、年度内はオンライン会員無料、非会員は規定通りに徴収する。

（学生と当事者は原則無料）

しかし、今後はオンラインも会員も参加費を徴収していくため、アナウンスをしていくことで満場一致で可決された。

II. 報告・確認事項

1. 各部署活動報告

- 1) 事務局長：大橋事務局長より以下の報告があった。
上半期終了するため、事業計画に基づいた履行を進めていただきたい。必要に応じて補正予算案を財務部から案内がある。役員変更が終了したため、印鑑返却する。
- 2) 法人管理部：大橋部長より報告事項なし。
- 3) 総務部：丸理事より報告事項なし。
- 4) 財務部：北村財務部長より以下の報告があった。
規定変更に伴い、新しい謝金基準表・公文書作成要領を作成し、後日BANDにアップする。旧版の会計マニュアル等は、全て破棄としていただきたい。
補正予算案が必要な場合、書式を送付する。
- 5) 学術部・編集委員会：押野理事より以下の報告があった。
研修：第1回研修会の参加者（9/14現在）：先行受付（8/1-8/14締切）18人、一般受付（8/15-10/19）21人、合計39人。謝金規程改定に伴い9/7に公文書を差し替え発送済み。CVA当事者からの参加希望あり、対応中。
編集：6月以降、投稿1件、問い合わせ2件あり。国立国会図書館よりISSN番号登録完了の正式通知書が委員長宛に郵送された。ISSN番号は2758-5921となった。特定非営利活動法人 医学中央雑誌刊行会より掲載についての問い合わせが委員長宛にあり、県士会の事務局に許諾をお願いし承諾された。この手続きにより埼玉作業療法研究より引き続き医中誌にヒットするようになると思われる。
- 6) 学会支援委員会：小池理事より以下の報告があった。
第33回埼玉県作業療法学会HP構築準備中。
- 7) 教育部：鈴木香織理事より以下の報告があった。
2025年度生涯教育制度が変更される予定。免許取得後に前期研修・後期研修を行うこととなる。
詳細が分かり次第報告する。
- 8) 生涯教育委員会：神山理事欠席であるが、以下の報告があった。
現職者選択研修開催準備を進めている。
9月26日 共通研修：職業倫理、10月1日 選択研修、11月27日共通研修：医療保健福祉と地域支援を開催予定。
- 9) 養成教育委員会：岡部理事より報告事項なし。
第2回臨床実習指導者講習会一般枠の募集を終了。1日で80名の申し込み有り。養成校枠47名、一般枠52名の計99名で実施予定。
- 10) 職能開発事業部：藤田真弓理事より以下の報告があった。
9月11日に教育部、養成教育委員会、職能開発事業部と研修会打ち合わせ会議を開催した。
- 11) 広報部：伊藤理事より以下の報告があった。
<現職作業療法士に対する組織率向上対策>
入会者の獲得と、会員の脱会の防止のため、県士会のメリットを会員・非会員に伝えるように広報する必要がある。
広報部での広報戦略の立案と共に、各理事からのご意見も頂いていきたいとの声が部員から上がった。
<その他部員からの意見>
昨年は新卒者に向けた入会パンフレットを作製したが、今後情報やメリットを整理し、動画等のコンテンツを作成していきたいとの意見が上がった。
- 12) 地域リハ推進部：館岡理事より以下の報告があった。
POSトーク 9月24日 高校3年生1名予約。
- 13) 地域包括ケア推進部：平田理事より以下の報告があった。
「独居高齢者の地域支援」12月か2,3月 2/2,9,16, 3月1日いずれも金曜日が候補。
- 14) 認知症地域支援推進部：吉田理事より以下の報告があった。
8月26日若年のつどい飯能 OT5名参加、9月23日若年のつどい越谷開催。
- 15) 災害対策部：阪井理事欠席であるが、以下の報告があった。
9月6日に災害リハ通信をAdvanceコース修了者に送信している。
9月25日2023年度大規模災害発生を想定したシミュレーション訓練が行われる。BandにてGoogleフ

ホームを貼り付けますので入力をお願いします。

- 16) 制度対策部：石川理事より報告事項なし。
ホームページに制度対策の情報をアップした。
- 17) 各ブロック
 - ・東部：小池理事より以下の報告があった。
8月25日：リモートで語らNight！「当事者を講師として、就労支援」終了。31名参加。
11-12月にリモートで語らNight！企画中。
 - ・西部：種沢理事より以下の報告があった。
9/23(土) 文京学院大学、9/30(土) 東京家政大学 オープンキャンパス参加予定。
9月定例会にて、語らNightの内容を募集したところ、学術的な研修の希望が数件あったので、学部と共有したい。(リンパ浮腫の手技体験、Eスポーツ等作業のOT活用、手の外科、脊髄損傷等の学術的な研修、自動車運転の評価・リハビリテーション)
 - ・南部：犬塚理事より以下の報告があった。
夏キャン振り返り会議を4ブロック合同で8/30に実施した。
 - ・北部：分須北部ブロック長より以下の報告があった。
8月30日 夏キャン会議、9月5日 北部ブロック会議を行った。
- 18) 訪問リハビリテーション振興委員会：高橋暢介理事より以下の報告があった。
9月12日(火) 19:00-三団体訪問リハ実務者研修会 BASIC コース全体会議
9月28日(木) 19:00-三団体訪問リハ実務者研修会 BASIC コースシンポジスト会議
10月29日(日) 三団体訪問リハ実務者研修会 BASIC コース、2024年2月18日(日) 訪問OT専門研修開催予定。
- 19) 生活行為向上マネジメント推進委員会：高橋啓吾理事より報告事項なし。
9月8日に事例報告の書き方研修会を行いました。参加者は21名。
- 20) 子ども支援委員会：田坂理事より以下の報告があった。
10月開催予定だったが日程変更となる可能性あり、調整中。1月開催の研修会準備中。
- 21) 福祉機器委員会：鈴木康子理事より報告事項なし。
- 22) 高次脳機能障害地域支援推進委員会：渡部理事より以下の報告があった。
9月30日(土) 13:00~17:00 高次脳機能障害のある方々への就労支援における関わり研修会の参加申し込みは59名。9月12日アンケート班ミーティングを開催した。今年度のオンライン交流会は2024年2月15日(木) 19:00~20:30 高次脳機能障害をもつ方々を支援する医療と福祉のオンライン交流会を開催予定。準備を開始している。
10月9日全体会開催予定。
- 23) 運転再開支援委員会：赤間理事より報告事項なし。
- 24) こころとくらしの地域支援推進委員会：原理事より以下の報告があった。
国際福祉機器展に出展予定だったが、さくらほりきりさんの企画がここらと協働する内容でなかった為に不参加となる。それに伴いシャツ購入もしていない。
埼玉から始まった「妙技研修」in 京都 10月7日、8日にここら委員3名で参加予定。
- 25) 第33回埼玉県作業療法学会：平田理事より報告事項なし。
- 26) 埼玉県リハビリ専門職協会：渡部理事より報告事項なし。

2. 会長・副会長より

1) 宇田会長より

第2回協会長・都道府県市長会議に参加した。内容についてはBANDに添付した私のメモをご一読ください。組織率向上は喫緊の課題。様々な手を打つつもりですが、県士会の活動を知ってもらうことが理解を深めて貰うのに効果的だと思っているのは以前から変わらない。各種研修会運営、地域支援活動などに、職場内や知り合いの非会員など、もちろん会員にもお声がけいただけると幸いです。協会員=士会員については、今度こそ年内に決着をつけると協会長が話していたが、暢気に待たず、大橋事務局長を筆頭に成立に向けてプッシュしていきます。

また、各部委員会積極的に活動していただいておりますが、他の部局の動きを知ることも大事だと思

います。理事は、すべての部局の BAND に登録していただきたいです。

< 9 月予定 >

10 日, 11 日 第 2 回協会長・都道府県市会長会議

12 日 埼玉県リハビリテーション専門職協会 理事会

15 日 春日部市 若年性認知症講演会

21 日 お城 de カフェ

23 日 若年性認知症本人のつどい越谷

2) 茂木副会長

デイサービスの送迎車が利用者を死傷事故があった。他人事ではない。

3) 伊藤副会長

フォームメーカーで県士会に参画募集を継続的に行っている。

3. 監事より

1) 土屋監事

体のケアをしながらやっていきましょう。本日もお疲れ様でした。

2) 中間監事

非会員が多く組織率を上げることが話題になったが、誰のための士会活動なのかを考えていきたい。

Ⅲ. その他

次回理事会：2023 年 10 月 12 日（木） オンライン会議

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は 21 時 45 分閉会を宣した。

2023 年 9 月 14 日

一般社団法人埼玉県作業療法士会 理事会